

文教経済常任委員会が先月31日にあり、J・ホールディングス(株)グループの整理についての所管事務調査が行われました。

これまでの委員会では、「J・ホールディングスグループにおいて、柿崎総合開発(株)、(株)ゆたりの郷、(株)大湯地域活性化センター、黒倉ふるさと振興(株)の4事業会社に管理部門があり、決算業務を行っていること等から、抜本的な組織再編による合理化が必要で、本年3月末までに4事業会社の集約とJ・ホールディングス(株)の解散をする」「集約による経費縮減効果は年間約800万円とみている。その他の効果については、集約会社が実施するアクションプランを策定する事業計画や収支計画で明確にする」と

の方針を明らかにしてきました。この日の会議では、市が、合併会社の概要(案)、合併会社及び各事業所のアクションプラン及び数値目標、今後の主なスケジュールなどについて報告し、質疑が行われました。

このうち合併会社の概要(案)は、①事業会社で最も資本金額の大きい柿崎総合開発(株)を存続会社とする。ただし、3月末に予定している臨時株主総会で新社名への変更を決議する、②本社所在地は、4施設の間地点にあり、最も集客数の多い吉川ゆたりの郷に置く、③合併予定日は本年4月1日とする、④組織体制としては、(イ)3月下旬開催予定の柿崎総合開発(株)の臨時株主総会で、4月から同社を取締役会設置会社とする、(ロ)合



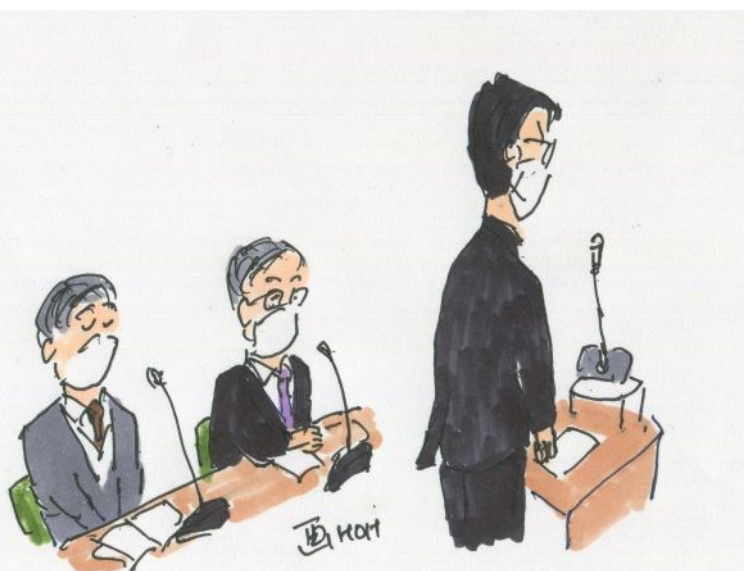
【クフェア】ミソハギ科の多年草。原産地は中央アメリカ。これも市内のある喫茶店で見かけました。背丈は25センチ～50センチ。花期は5月～11月。気温は5度以上であれば越冬できるそうです。この花を育てている人は窓際の日当たりのいい場所にこの花を置いておられました。花言葉は、「切ない思い」「自由きまま」「我が国を愛す」など。

併会社の取締役会において代表取締役を選任する、(ハ)支配人は、現在の事業会社の代表取締役を各施設の支配人とする、(ニ)正規・非正規を問わず全従業員の雇用を継続する方針で、現在の給与水準のままとする、となっています。

市は、「関係地域協議会にしっかりと説明している。株主向け説明会もやっている。440人ほどの(少数)株主には意向確認もしていて、400人ほどが取組に賛成、10人ほどが異議を唱えておられる。従業員も「このままではダメだ。自分たちも変わっていく必要がある」との認識だ」「施設を改修するにして

J・ホールディングスグループの合併新会社 柿崎総合開発(株)が3社を吸収、本社は吉川に

もどのように有効活用していくかが重要だ。地元の皆さんとの協議にもいくつか方向性が決まった段階で、金額の多いものは検討していく。緊急修繕は「従業員も自分が変わり、サービスを向上させねばならないと思っている」「J・ホールディングス(株)は一体的管理でいろいろなチャレンジしてきた。いいところ、悪いところがあるが、結果的には施設を存続させてきた。今後、時代の変化の中で様々な選択があると思う」「令和7年度に指定管理の更新の時期がくる。前提となるのは地域振興の上での第三セクター(の役割)だ。あくまで設置目的の実現を目指していく」などと答え



施設の緊急修繕、改修はどうやって行くのか」「事業会社の集約効果が800万円の経費縮減というのは少ないのではないか」「現場に「このままではダメだ」との声があるというが、具体的な内容を教えてほしい」「800万円の縮減という効果は、各社が月に20万円という規模だ。独立独立の方がいいのではないか」「J・ホールディングス(株)のこれまでの総括と今回のスキームの見直しについて基本的なところを言ってみよう」「新しい枠組みを否定するものではないが、これと順風満帆とはならない。指定管理料をあてにし、最後は行政頼みではJ・ホール

はしづめ法一の活動レポート

No.2096 2023.2.5

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznysg_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第七四三回

睡眠障害

最近、眠れない夜が続いています。極端な話に聞こえるかもしれませんが、一晩に眠る時間は二時間、三時間などといった状態が続いているのです。

眠りがまとまらなかったところは、布団に入り、本を開いても一ページも読まないうちに眠ってしまうくらいよく眠れました。それが、いまは、目をつむっても眠りに入らず、時間がどんどん過ぎていくのです。いったい、どれくらい時間が経ったのだらうと、スマホの時計を見て、「困ったものだ」と思いながら再び目をつむる。そしてまた眠れない時間が続き、時計を見る。ほぼ毎日、その繰り返しです。

先週はこの眠れない状態がさらに深刻化し、目も頭も痛くなってきました。いったん眠れば、そのままになってしまふのではないかと、と最悪のことまで考えてしましました。

眠りが浅くなったり、短くなったりしたのは、母のそばで一緒に寝たことがひとつのきっかけだと思っています。

私が寝室に入るのは早くても夜の二三時頃でした。それから朝の明るくなるまでの時間帯に、母は二時間おきくらいの割合で目を覚まし、私に声をかけてきました。そうした時はたいがい、トイレに行きたいか、私と話したいかでした。

昨年七月下旬に母が脳梗塞で入院しました。一か月以上経っても回復が見込めず、むしろ状態が悪化したことから、自宅での看取りをする決断をしました。

看取りのための退院は諸準備があつて、最終的に九月一五日になりました。退院してからは、再び母と一緒に寝たのですが、入院前以上に母のことが気になって眠れない日が続きました。

特に、無呼吸状態が現れるようになってからは、それが単なる呼吸停止であるのか、それとも完全に止まったのか、区別の

つかないことが何度もありました。無呼吸の時間が十秒でも長いのに、母の場合は最長で四〇秒にもなったからです。

よく眠れなくなったきっかけとしてもう一つ考えられるのは腰の痛みです。

じつは腰の痛みは二〇代の頃からです。五〇歳入れの牛乳缶を運んでいて、ぎっくり腰になってから、一年に一、二回は腰の痛みでまったく動けなくなりました。

これは改善されることなくずっと続きました。六〇代の後半に入って、座ってから立ち上がるときは慎重にしないと、すぐ腰に痛みが来ます。七〇代に入ってから、腰の痛みは寝ていても来るようになりました。この痛みは仰向けに寝ているときに来やすく、なるべく横になって寝るようにしています。が、無意識のうちに仰向けになつたとき、腰にピリッと痛みが走ります。当然、眠れなくなります。

睡眠障害とも言える状態をこのままにしておくわけにはいきません。この間、少しでも眠る時間が長くなるようにとやってきたのは、まず腰の痛みを和らげることで。時々、整体やマッサージをしてもらいます。最近はこの他、丸い棒状にしたタオルを腰のへこんだ部分にあてて寝るようになっています。これは思っていた以上に効果があります。朝起きたときに、「昨夜はよく眠れたな」と思う日も出るようになってきました。

睡眠を深くし、熟眠につながると言われている乳酸菌飲料を飲むことも始めました。まだスタートさせたばかりで、効果を判定できるほど長期間の使用をしていませんが、手ごたえがあります。

誰かの言葉に、「まず寝ることが、幸福の基本」というのがありました。天国の母に余計な心配をかけないためにも、数年前まで基本的にはできていた心地よい眠りを早く取り戻したいものです。

新エッセイ集『初孫誕生』発刊

私の9冊目のエッセイ集、『初孫誕生』は予定通り、発刊できました。

前号でお知らせしたように、今回もアマゾンを使った注文印刷方式での出版です。「極太万年筆」「黄色い牡丹」など懐かしいエピソード満載です。1冊1595円(税込み)。書店には並びません。

ご希望の方は直接アマゾンに注文いただくか、私の携帯(090-5392-1961)にご連絡ください。お届けします。



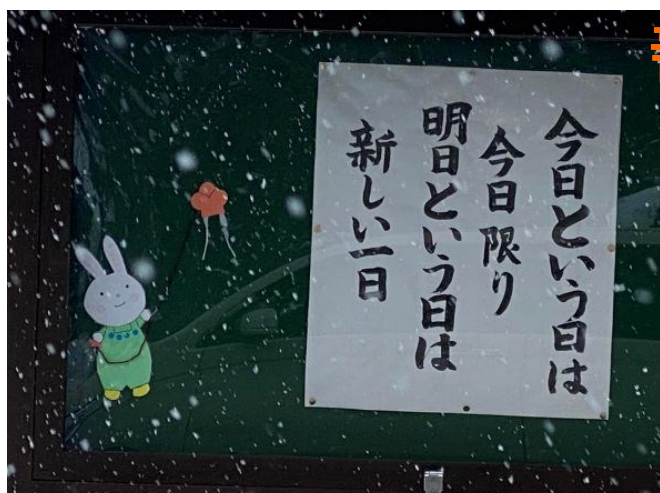
ニューズフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	1月25日(水)	2月1日(水)
上越南消防署	0.053	0.057
上越北消防署	0.043	0.033
新井消防署	0.057	0.047
頸北消防署	0.053	0.057
頸南消防署	0.067	0.063
東頸消防署	0.040	0.037
名立分遣所	0.050	0.063
高士分遣所	0.047	0.053

善長寺の掲示板



私の地元、吉川区代石の寺院、善長寺の掲示板を雪降る日に撮影しました。

今日という日は今日限り
明日という日は新しい一日
今回も素敵な言葉です。
しかも、ウサギもちゃんと
見えています。